

平成26年7月25日発表

担当課：熊谷図書館

## (熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「第8回自然科学展(通算33回)

～鳥・とり・トリ～」の開催について

1. 実施日時等 平成26年7月19日(土)午前・午後9時00分  
～平成26年8月31日(日)午前・午後5時00分まで
2. 会場・主催地 熊谷市立熊谷図書館 美術展示室
3. 主催者・関係者  
(1) 団体名等 主催：熊谷市立熊谷図書館  
(2) 代表者名 熊谷図書館長 齊藤道夫 TEL 熊谷図書館 048 - 525 - 4551
4. 事業内容 当館では、夏の企画展として、毎年夏休み期間に合わせた子ども向けの企画展を開催しております。今年度は、自然科学展として「鳥・とり・トリ」をテーマに、埼玉県立自然の博物館と共催で、埼玉県内で生息する鳥のみならず、ペンギンやハチドリなど、普段見ることのできない鳥たちのはく製や、化石標本、骨格標本を展示します。展示総数：約250点
5. 目的・理由 人が持つ大空へはばたく鳥へのあこがれから、鳥たちの生態や体の特徴、さらには恐竜の子孫として注目をあつめていることについて展観し、身近な鳥たちについて改めて考え、また自由研究などの一助になることを目的としています。
6. 経緯・経過 合併前の旧熊谷市から数えて、通算で33回目の自然科学展です。
7. 影響・効果 外来種やレッドデータブックに記載されている動物からは環境の問題を、そして骨格標本からは鳥のからだのつくりを学習していただくなど、自然科学に対する様々な興味・関心を持っていただくことができると思われます。
8. この事業の実施による特記事項 今回展では、鳥たちの生態について詳しく展示します。クチバシの違いや日本で一番大きな・小さな鳥、そして鳥の巣のフシギや「托卵」という習性など、鳥の姿形だけでなく、鳥たちが生活する中で持っている特性などをテーマごとに展示します。
  - (1) 県内の状況  
ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり
  - (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 県内唯一の自然科学系の博物館である 県立自然の博物館と共催で企画展を行い、また通算でも33回という長い間、子どもたちの夏休みの楽しみや自由研究のための自然科学展を開催しているのは、当館だけです。
    - ・他市と同じ

※ 資料の有無 (有) ・ 無 )

担当課 熊谷図書館 担当者 主幹 金子正之

連絡先 TEL 048 - 525 - 4551

第8回 (通算第33回)

## 自然科学展

# ～鳥・とり・トリ～



—ごあいさつ—

人は、ギリシア神話のイカロスのように、大昔から大空を鳥のように自由にはばたきたい、というあこがれがあります。青空を自由に飛び、また群れをなして渡って行く鳥たちの姿は、私たちの心を時には弾ませ、また時には和ませてくれています。

こうした鳥たちは、現在の研究では太古の昔に地球上を支配していた恐竜たちの子孫であると考えられています。その骨格の特徴が恐竜と鳥ではよく似ており、また羽毛を持つ恐竜の化石が発見されたことが大きな理由です。

また、鳥の生態には様々な特徴があります。夏や冬で棲む場所を大きく変える渡り鳥や、野生で生きていた鳥を人が飼うことによって、私たちの暮らしに密着した鳥たちもいます。

今回の自然科学展は、「鳥・とり・トリ」をテーマとして、埼玉県立自然の博物館との共催により開催いたします。埼玉県内だけでもたくさんの種類の鳥たちがいますが、今回展では埼玉県ではあまり見ることはできない鳥たちも併せて展示します。

こうした鳥たちを通じて、飛ぶための体のしくみや、数が少なくなってしまった貴重な鳥たちなど、“鳥のフシギ”を学んでいただければと思います。

そして、地球という星にすむ“家族の一員”である鳥たちから、今ある自然をどのように守っていくのか、私たち一人ひとりができることについても、考えていく機会になれば幸いです。

会期：平成26年7月19日(土)～8月31日(日)

[休館日：毎週月曜日(祝日を除く)、7/22、8/1]

時間：午前9時～午後5時

会場：熊谷市立熊谷図書館 3階 美術展示室

住所：熊谷市桜木町2-33-2 電話：048-525-4551

主催：熊谷市立熊谷図書館

共催：埼玉県立自然の博物館

